

# 光寿信者参拝時

## 「愛礼の儀」「神玉祭」の 行い方が変わります

### 神示

#### 「光寿の時」

神の教えに生きる我が家の姿を

神に 先祖に語れる皆であれ

『真実の光・神示 平成21年版』153ページ

9月23日から11月15日までの光寿信者参拝時は、神、仏への礼を尽くす期間です。神には、一年のご守護への感謝と心の成長を、そして故人、先祖には、家族の仕合せな姿を報告します。

今年から、神に、仏に思いを届ける「愛礼の儀」と「神玉祭」を以下のように行います。

### 愛礼の儀

神魂誕生20周年の今年。神総本部真実の光会館光明殿、神のご本体の御前で儀式を執行する在り方で行います。偉光会館への中継も実施しません。



### 神玉祭

各人が、真心込めて故人、先祖に語れるように、神総本部安明殿、各偉光会館の安明の間に参拝のしつらえを整えます。

#### 【神玉祭の儀式】

神玉里、神玉園に故人の玉(遺骨)を納めている家族を対象に、偉光郷、神玉園のある偉光会館で行います(申込制)。御魂安置所で神魂に守られている故人の魂へ、心の道を受け継ぐ思いをお届けします。



## 特別行事「光寿信者参拝時をあるべき心で」 2つのテーマで開催！

神魂誕生20周年の光寿信者参拝時をあるべき心で迎え、今年の実りを神に先祖に確実に届けられるように、特別行事を、テーマを変えて2回開催します。全信者対象です。

**5月5日(木・祝) 13:00** テーマ；「愛礼の儀」「神玉祭」の趣旨をつかむ

**6月1日(水) 12:00** テーマ；ことしの実りを確実に得る動き方

※所要時間は、それぞれ40分の予定です。

※偉光会館へは中継。詳細は神総本部、各偉光会館の予定表をご確認ください。